



H30年度 第1回 産学連携 国際シンポジウム

物性物理の発展と 社会への展開

日時：2018年11月10日(土)10時30分より

場所：箱根パークス吉野（神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋139-5）

目的：最前線で活躍している企業人・研究者より、物性物理に関する最新の話題と、社会展開への道筋を広い視野より御紹介頂くとともに、ディスカッションを通じて次世代の物性物理を展望する。

プログラム

セッション1：物性物理の発展

- 10:30 - 10:50 “低次元物質の光電気機能性” 張 奕勁 (MPI)
- 10:50 - 11:10 “Gating, for Science and also for Life” Hongtao Yuan (南京大)
- 11:10 - 11:30 “FET構造による有機半導体レーザー” 下谷 秀和 (東北大)
- 11:30 - 11:50 “人工知能と物性物理学” Dam Hieu Chi (JAIST)

休憩

セッション2：社会への展開

- 12:00 - 12:20 “有機発光TFTの「研究」から有機ELの「開発」への道程”
高橋 哲生 (キヤノン株式会社 デバイス開発本部)
- 12:20 - 12:40 “ウソとマコト” 下田 英雄 (株式会社ノリタケカンパニーリミテド 開発・技術本部)
- 12:40 - 13:00 “技術を事業化し社会に役立てる方法” 渡邊 哲 (株式会社マキシマイズ 代表取締役、
Japan Society of Northern California 日本事務所代表)
- 13:00 - 13:20 “総括” 岩佐 義宏 (東京大学)